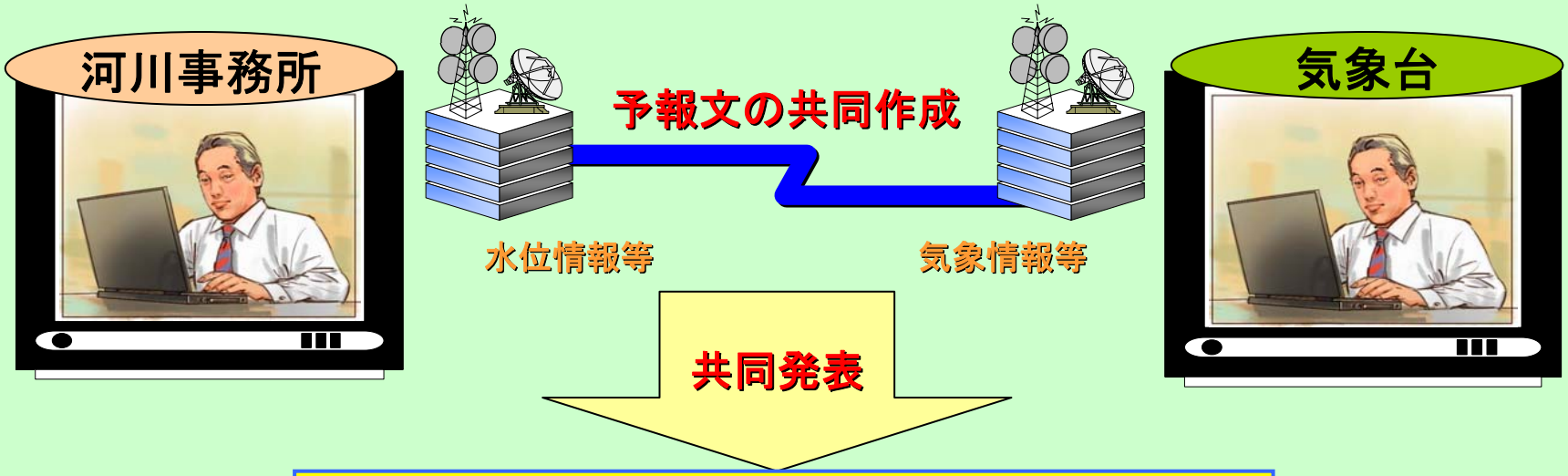
別　紙－1-1

新洪水予報発表形式によるきめ細やかな発表訓練



新洪水予報発表形式により発表

自治体や地域住民が洪水の状況を的確に受け止め、判断し、避難行動等に役立てられるように、４月１９日から新発表形式を変更しました。（平成１９年４月１２日記者発表）

新洪水予報発表形式のポイント

- 河川の水位状況と、それに伴う自治体や住民が取るべき行動との関連を明確にするため、洪水時の危険度に応じ河川水位を「レベル化」」
- 新たに洪水予報の発表の目安として「避難判断水位」を設定
- 洪水予報を理解しやすくするため、発表内容を要約した見出し文を新たに付与

国土交通省と気象庁が共同で実施する洪水予報文の変更点

旧

S川洪水予報　第○号
平成○年○月○日１９時３０分
○○河川事務所・○○気象台　共同発表

【種類】
S川洪水注意報発表

【主文】
S川のS水位観測所（M県N市）では、警戒水位を超える出水となる見込みですので、各地とも十分な注意をしてください。

【現況文】
停滞前線と台風○号による降り始めの11日2時から11日19時までの、S川流域の流域平均雨量は、167ミリに達しました。S川の水位は11日19時現在、次のとおりになっています。
・S水位観測所〔M県N市〕で3.5m程度(上昇中)

【予想文】
この雨は、今後一層強まるでしょう。11日19時から22時までのS川流域の流域平均雨量は、170ミリの見込みです。
S川の水位は、11日22時には次のように見込まれます。
S水位観測所〔M県N市〕で4.8m程度
〔参考資料〕
S水位観測所〔M県N市〕
堤防高８．４m、危険水位５．５m、警戒水位４．６m、
平常水位１．２６m

＜変更のポイント＞
・とるべき行動との関連が理解されやすいように標題と水位をレベル化
・新たに「避難判断水位」を設定
・洪水予報の内容が理解されやすいよう情報の見出しを付加

新発表形式

新規
洪水予報の標題
（レベル化して表示）

S川はん濫注意情報

S川洪水予報　第○号
洪水注意報（発表）
○○河川事務所・○○気象台　共同発表
平成○年○月○日２０時３０分

S川　はん濫注意水位に到達　水位はさらに上昇するおそれ

【主文】
S川のS水位観測所（M県N市H）では、はん濫注意水位（警戒水位）［レベル2］に達しました。水位はさらに上昇する見込みで
○～△地区では今後の洪水予報に注意してくださ

【降雨と水位の現況】
停滞前線と台風○号による降り始めの11日2時から
流域平均雨量は、167ミリに達しました。S川の水位
おりになっています。
・S水位観測所〔M県N市H〕で4.6m（水位危険度レベル2）
(1時間に25cmの速さで上昇中)

新規
情報の見出し

【降雨と水位の予想】
この雨は、今後一層強まるでしょう。11日19時から22時までのS川流域
均雨量は、170ミリの見込みです。
S川の水位は上昇傾向にあり、22時頃には、
・S水位観測所〔M県N市H〕で4.8m程度（水位危険
（堤防の上面まであと2.70m）

新規
避難判断水位を設定

【参考】
S水位観測所
受け持ち区間　A県B市からA県C町（左岸）、B県B市からB県C町（右岸）
堤防の上面7.5m　はん濫危険水位5.5m、避難判断水位5．0m、
はん濫注意水位（警戒水位）4.6m　水防団待機水位○.○m、平常水位1.26m

水位危険度レベル
■レベル５　はん濫の発生
■レベル４　はん濫危険水位以上
■レベル３　避難判断水位以上　はん濫危険水位未満
■レベル２　はん濫注意水位（警戒水位9）以上　避難判断水位未満
■レベル1　水防団待機水位以上はん濫注意水位（警戒水位）未満

水位レベルの記述

新規